**特定非営利活動法人まちづくり情報センターかながわ**

**2016年度（2016年8月1日～2017年7月31日）**

**事業報告書**

**Ⅰ．２０１６年度の事業一覧**

|  |  |
| --- | --- |
| 事業・プロジェクト | 定款における事業項目 |
| （1）アリスサロン　シリーズ「分断社会の打開策を考える」（4回実施） | 1．政策提言5．講座、研修等の企画・運営 |
| （2）「らびっとにゅうず」（メールマガジン）の配信 | 3．情報収集と提供 |
| （3）事務局体制の再構築 | 9．その他 |

**Ⅱ**．**各事業の内容**

**（１）アリスサロン　シリーズ「分断社会の打開策を考える」（4回実施）**

私たちを取り巻く社会とくらしに、女性(シングルザー)と子どもの貧困格差の拡大、介護人材や財源の不足、また、子育てに苦しむ保護者の増大などひずみが生じ、多くの市民が漠然とした不安を感じています。

厳しい社会経済環境の中で、私たち自身も、格差是正や他者への寛容さより、他者を思いやることできず、格差に無関心になり不寛容な分断された社会が広がってしまいました。

こうした「分断社会」を打開していくためには、「対抗的（オルタナティブ）」な「生活」を隣り合って生きる他者との「協同行為」によって共に創ろうとする生活者の視点で、分断の状況が生み出されたもとを探り、思考停止状態になっている社会制度改革につなげていくことが求められています。

そこで、2016年度アリスサロンでは、神奈川県内における貧困や分断社会の現状を踏まえ、様々な分野で「分断社会」の問題に取り組む方々とともに、「分断社会の打開策」を探るためミニサロンを4回、実施しました。

●第1回　2015年11月6日（日）14:00～17:00　問題提起

「分断社会の打開策を考える～私たちは何ができるか」

・問題提起：アリスセンター理事　鈴木健一・菅原敏夫

・会場：横浜市市民活動支援センター

・参加者　10人

【第1回の概要】

　分断社会※とは何か、それに対して市民として何ができるのかについて問題提起が行われ、神奈川での現状、相模原市「やまゆり園」の問題などについて意見交換が行われた。

※分断（線）は、①貧困・所得格差間、②受給者間、③世代間（若者と高齢者）、④地域間（都会と地方）、⑤雇用者間（正規・非正規）、⑥男女（性差）間、⑦入居者間（公営住宅）、⑧国籍間（国民・移民・外国籍）、⑨政治意識間（政治的急進主義と穏健寛容派）、⑩市民意識間（他者への無関心と他者への寛容、信頼と不信感）

●第2回　2016年2月5日（日）14:00～17:00　分断社会の実像を探る

「貧困・所得格差による分断～排除リスクが相互理解を妨げる～」

・ゲスト：インクルージョンネットかながわ理事・寿支援者交流会事務局長

高沢幸男氏

・進行・討論：アリスセンター理事　鈴木健一

・会場：反町駅前ふれあいサロン（東急線反町駅改札前）

・参加者　10人

【第2回の概要】

野宿生活者は、現在、中年男性に多く、野宿者への無理解（自己責任論）が社会的な排除につながっている。野宿生活者は本人が原因でなく社会構造の変化によることが大きい。第２セーフティネットがリーマンショック後導入されたが、離職後2年以内を要件としたため、理由ある失業者と自己責任失業者に分断された。その後、複合的な問題を抱える人に力点を置いたパーソナル・サポート・サービスのモデル事業が施行されたが、政権交代もあり切れ目ない就労支援を重点にした制度となっている。問題提起後、生活困窮者自立支援制度、貧困の連鎖、就労支援の在り方などについて意見交換が行われた。

●第3回　2016年4月23日（日）14:00～17:00　分断社会の実像を探る

「分断に追い込まれる女性たち～シングルマザー、非正規労働」

・ゲスト：全国女性会館協議会顧問・世田谷区立男女共同参画センター館長

桜井陽子氏

・進行・討論：アリスセンター理事　岡田実

・会場：反町駅前ふれあいサロン（東急線反町駅改札前）

・参加者11人

【第3回の概要】

女性の見えない貧困の現状とその背景について問題提起があった。その背景にあるDV被害、母子家庭の増加、若い無業女性の困難さについて現状と課題の報告があった。変わらないGGI( Gender Gap Index：男女間格差指数)111位（146か国中）、経済格差、家事格差などの男女間の格差の現状について問題提起があった。「男女共同参画」というのは「男女平等」を実現するために、男性も女性もいっしょにやればいいじゃないかと理解されがちだが、それは間違いで、女性と男性の格差、ジェンダー格差を埋めていくことである。問題提起を受けて、何故、男女共同参画が実現されないのか、そのために何をすべきか等について意見交換が行われた。

●第4回　2016年5月28日（日）14:00～17:00　分断社会の問題に取り組む

「孤立させず地域でつなぎ支える～ワーカーズ・コレクティブ協会の実践から」

・ゲスト：ワーカーズ・コレクティブ協会代表　岡田百合子氏

・進行・討論：アリスセンター理事長　内海　宏

・会場：反町駅前ふれあいサロン（東急線反町駅改札前）

・参加者11人

【第4回の概要】

ワーカーズ・コレクティブの「働き」の場を地域の労働の受け皿となることをめざして障がい者、課題を抱えた若者、生活困窮者への就労支援を行ってきた。就労支援から見えてきた課題は、短期間の体験や実習では事業所は就労への見極めが難しい。当事者は複合的な困難を抱えていて様々な支援が必要である。そのためには就労前の生活支援、中間的就労、社会参加が重要である。また、出口が少なく就労先から居場所まで多種多様な出口が必要である。ワーカーズ・コレクティブとしても仕事の場づくりを行ったり、生活困窮者支援制度による支援等を行っているが、それだけでは不十分で、様々な地域資源をつないでいかないといけない。意見交換では、町内会との連携の可能性、他団体との連携は競合関係が生じ難しいこと、当事者の情報が共有できないこと、支援の現場では対応に追われていることなどが話し合われた。

●4回実施して確認できたこと

・神奈川県内において生きづらさを抱えた人たち（野宿生活者、困難な状況を生きる女性、就労困難者等）の状況と課題を不十分だが明らかにすることができた。

・生きづらさを抱えた人を地域や社会で孤立させずに支援していくことが重要であること、また、そのための仕組みや意識が不足していることが確認できた。

**（２）「らびっとにゅうず」（メールマガジン）の配信**

メールマガジン『らびっとにゅうず』では、アリスセンターからのお知らせのほか、神奈川県および各地のＮＰＯに関する助成金や講座、シンポジウムなどについて情報発信を行いました。

**◆２０１６年度らびっとにゅうず一覧**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 号数 | 発行日 | 内容 |
| VOL.235 | 2016年8月10日 | 〇アリスセンターからのお知らせ・第５回アリスサロンについて○募集・イベント情報・第４回エクセレントNPO大賞募集（「エクセレントＮＰＯ」をめざそう市民会議）・「NPO 法人フリースペースたまりば25周年記念シンポジウムともに生き、ともに学ぶ」開催（NPO 法人フリースペースたまりば）・赤い羽根福祉募金　第１回助成募集（中央共同募金会） |
| VOL.236 | 2016年8月17日 | 〇アリスセンターからのお知らせ・第５回アリスサロンについて○募集・イベント情報・2016年度研究助成募集（一般財団法人地域生活研究所）・「高木仁三郎市民科学基金　ＮＰＯ法人設立15周年記念　公開フォーラム」開催（高木仁三郎市民科学基金）ほか |
| VOL.237 | 2016年8月24日 | 〇アリスセンターからのお知らせ・第５回アリスサロンについて○募集・イベント情報・「政策提言／アドボカシー活動の資金助成」募集（認定ＮＰＯ法人まちぽっとソーシャル・ジャスティス基金）・「認定NPO法人取得資金」募集（損保ジャパン日本興亜福祉財団）・「消費生活・まちづくり・地域福祉・市民活動等の研究資金助成」募集（地域生活研究所）・「非営利法人を支援するための環境整備について、関心のある方々と課題を共有するフォーラム」開催（非営利法人格選択に関する実態調査委員会）・「ＮＰＯ労務セミナー『ＮＰＯ法人の発展段階にあわせた労務の整備』」開催（東京ボランティア・市民活動センター）・「『みんなの協働フォーラム』～市民の力が横浜のあったかい未来を創る！！～」開催（みんなの協働フォーラム実行委員会・横浜市市民活動支援センター・横浜市） |
| VOL.238 | 2016年8月28日 | 〇アリスセンターからのお知らせ・第５回アリスサロン延期について（台風の接近のため） |
| VOL.239 | 2016年9月20日 | ○募集・イベント情報・「インクルージョンネットかながわ職員」募集（一般社団法人インク ルージョンネットかながわ）・「企業＆社員のための社会貢献セミナー2016」開催（東京ボランティア・市民活動センター）・「NPO法人運営入門講座・実務講座」開催（東京ボランティア・市民活動センター）・「ひらいて講座」開催（NPO法人　ポラーノの広場）・「かながわボランタリーエースプログラム」（神奈川県委託事業）開催（関内イノベーションイニシアティブ株式会社） |
| VOL.240 | 2016年9月28日 | 〇アリスセンターからのお知らせ・第５回アリスサロン「分断社会の打開策を考える　～私たちは何ができるのか？」～開催日程決定（※延期後の開催日）2016年11月6日（日）14：00～16：00○募集・イベント情報・「第2回市民自治講座2016」」開催（「市民自治講座」委員会）・「これからのNPO法について語らう会 ～ＮＰＯ議連と一緒に制度の未来を考えよう！～」開催（シーズ・市民活動を支える制度をつくる会・日本NPOセンター）・「ＣＳＲ・社会貢献基礎研修2016（第２期）」開催（大阪ボランティア協会 企業市民活動推進センター）・「2016年ふるさとの会シンポジウム」開催（自立支援センターふるさとの会事務局）・「社会課題・地域課題の解決に取り組む組織が これから選ぶべきは、どの法人格なのか? 　非営利法人格の選択を考えるフォーラム in 岡山」開催（非営利活動法人格選択に関する実態調査委員会）  |
| VOL.241 | 2016年11月2日 | 〇アリスセンターからのお知らせ・第５回アリスサロンについて○募集・イベント情報・「第３回生活困窮者自立支援全国研究交流大会」開催（一般社団法人生活困窮者自立支援全国ネットワーク）・「市民セクター全国会議2016」（認定特定非営利活動法人 日本NPOセンター）  |
| VOL.242 | 2016年11月9日 | 〇アリスセンターからのお知らせ・第５回アリスサロン（11月6日）開催報告○募集・イベント情報・「中央ろうきん助成プログラム」募集（中央ろうきん社会貢献基金）・「平成29年度　よこはま　ふれあい助成金」募集（横浜市社会福祉協議会）・「休眠預金法案成立まで、あとわずか！緊急院内集会のお知らせ」開催・「被災地の水産加工業　経営者たちの戦いの記録上映」開催（一般財団法人　大竹財団）・講座「年末前に押さえておきたい！寄付金控除のポイント」開催（認定ＮＰＯ法人シーズ・市民活動を支える制度をつくる会）・「第47回ぴーす・めーる学習会」開催（ぴーす・めーる）・「かながわ寄付月間フォーラム2016」開催（神奈川県県民局ＮＰＯ協働推進課）・「ＮＰＯ・企業・行政・・・セクターを越えて考える地域をよくするお金の使い方」・「自治会町内会講座」（公益財団法人　あしたの日本を創る協会） |
| VOL.243 | 2016年11月16日 | ○募集・イベント情報・「非正規シングル女性の現実」開催（川崎の男女共同社会をすすめる会／NPO法人かながわ女性会議かわさき）・「映画館とまちと大岡川～シネマ・ジャック＆ベティ25周年に向かって」開催（よこはまかわを考える会）・「赤ちゃんから大人まで！みんなで創る子育て教育のつどい『子どもの未来をひらく川崎集会』」開催（子どもの未来をひらく川崎集会実行委員会）・「あとおしドネーションパーティー2016」（一般財団法人　かわさき市民しきん）・「孤立・分断がすすむ社会の中で人と人をつなぐ新しいコミュニティ　～非営利、協同のたすけあいによる居場所・たまり場づくり」開催（「研究フォーラム2016」実行委員会） |
| VOL.244 | 2016年12月7日 | 〇アリスセンターからのお知らせ・アリスサロンシリーズ「分断社会の打開策を考える」第２回分断社会の実像を探る「貧困・所得格差による分断～生活困窮者支援制度は分断を断ち切れるのか」開催のお知らせ2017年2月5日（日）14：00～17：00○募集・イベント情報・「平成28年下期 洲崎福祉財団　障害児者に対する自立支援活動への助成」募集（公益財団法人 洲崎福祉財団）・シンポジウム「子どもの貧困支援ボランティアを通じた人間力の強化」開催（公益社団法人日本フィランソロピー協会）・「平成28年度　地域の見守りネットワーク推進のための講座」開催（独立行政法人国民生活センター）・「誰もが活かされる共生社会の実現を！」開催（公益社団法人　神奈川県社会福祉会）・「女性の現実にむきあう支援～女性自立支援法（仮）制定に向けて～」開催（一般社団法人神奈川人権センター／特定非営利活動法人かながわ女のスペースみずら）・「ファンドレイジング大会［インパクト×ファンドレイジングで、未来が動き出す］」開催（日本ファンドレイジング協会） |
| VOL.245 | 2016年12月21日 | 〇アリスセンターからのお知らせ・2016年度　第2回アリスサロン開催について○募集・イベント情報・「川崎市子ども夢パークの2017年度職員」募集（川崎市子ども夢パーク／NPO法人フリースペースたまりば）・「湘南国際村アカデミア講演会　　今さら聞けない！？気候変動」開催（公益財団法人かながわ国際交流財団湘南国際村学術研究センター／IGES公益財団法人地球環境戦略研究機関）・「市民社会をつくるボランタリーフォーラムTOKYO2017」開催（東京ボランティア・市民活動センター） |
| VOL.246 | 2017年1月25日 | ○アリスセンターからのお知らせ・2016年度　第2回アリスサロン開催について・2016年度アリスサロンの予定○募集・イベント情報・「子ども若者の貧困を考えるシンポジウムin鎌倉　～地域で支える子ども若者の貧困、居場所づくり～」開催（一般社団法人　インクルージョンネットかながわ）・「NPOとシチズンシップ教育　－NPO法制定記録を未来へ活かそう」開催（認定NPO法人まちぽっと）・「プロジェクトHP　～『NPO法制定時の編纂記録PJ』の概要と歴史背景、編纂記録目録、3月2日に行ったシンポジウム報告など」についての案内（認定NPO法人まちぽっと） |
| VOL.247 | 2017年4月4日 | ○アリスセンターからのお知らせ・2016年度アリスサロンシリーズ「分断社会の打開策を考える」第3回分断社会の実像を探る「分断に追い込まれる女性たち～シングルマザー、非正規労働」2016年4月23日（日）14：00～17：00○募集・イベント情報・「（仮題）自治を貫く協同組合と権力（国家や資本）の関係性を見る～「非営利・協同」運動のこれからを考えるために～」開催（NPO法人参加型システム研究所）・「Design@Communities Award 2017」第2回伴走ワークショップ」開催（Design@Communities コンソーシアム）・「JGAP家畜・畜産物」完成のお知らせ（一般財団法人日本GAP協会）・「初級者向け【ファンドレイジング入門】」ほか開催（日本ファンドレイジング協会）・「ＮＰＯ法人の最低限の監事監査セミナー」開催（認定NPO法人シーズ・市民活動を支える制度をつくる会）ほか |
| VOL.248 | 2017年5月25日 | ○アリスセンターからのお知らせ・2016年度アリスサロンシリーズ「分断社会の打開策を考える」第4回アリスサロン「様々な困難を抱える人たちの就労支援・ 就労の場づくりを通して」2016年5月28日（日）14:00－17:00・「私たちはいかにして分断を超えられるのか～障害者福祉・ヘイトス ピーチ・生活保護から考える」（主催：かながわ国際交流財団／協力：アリスセンター）○募集・イベント情報・「NPO支援機関で働くスタッフ向けのセミナー」開催（関内イノベーションイニシアティブ株式会社）・「ドキュメンタリー　積極的平和国家の作り方『コスタリカの奇跡』」上映（大竹財団）・「ヨコハマハンドメイドマルシェ2017」（ヨコハマハンドメイドマルシェ実行委員会／CREATORS BANK）・「『変革』を創り出す社会福祉－分野横断・資源開発・ソーシャルアクション－」（公益財団法人鉄道弘済会）・「子育てと仕事の両立支援に対する助成」募集（生命保険協会）・「あしたのまち・くらしづくり活動賞」（公益財団法人あしたの日本を創る協会） |

**（３）事務局体制の再構築**

　2015年度から週1回勤務の事務局スタッフ1名の雇用を実施してきましたが、財政状況の改善が思うように進まなかったことから、2017年3月末をもって雇用を解消しました。同4月以降については、従来の事務局理事スタッフ2名にもう1名を追加、配置し、3人体制に移行するとともに、理事・監事全員による連携・協力を一層強化し、日常業務の円滑処理、アリスサロン等の事業運営に努めました。

**Ⅲ．元理事による不正事件への対応について**

2014年10月に発覚した元理事による不正（横領）事件は、同年12月に神奈川県警に告訴し、警察が捜査を継続していますが、未だに逮捕には至っていない状況です。この1年間の主な経過は以下の通りです。

○警察は、この間、S元理事が通帳から引き出した横領の事実を確認するための裏付け捜査を行っていたようです。

〇2015年10月には、Ｓ元理事に、横領したお金の返還を要求する配達証明付きの文書を送付し、返済を促しましたが、特に回答など具体的な動きはありませんでした。

警察の捜査は継続中とのことであり、我々としては、これまで同様、捜査の状況を見守り必要に応じて捜査に協力していきます。

今回は、すでに債務弁済公正証書を作成していますので、民事上の損害賠償請求の時効は不法行為発覚から10年となっています。したがって、時効の面から急ぐ理由はありませんが、資金不足から充分な活動ができていない状況を解消するために、債権回収のための具体的な手立てを講じていく必要があります。

引き続き、水上警察署に捜査状況の確認を行い、何らかの進展があれば弁護士と相談のうえ、会員の皆様に迅速にご報告させていただきます。

**Ⅳ.運営報告**

**総会・理事会　開催記録**

**１．総会**

日時：2016年9月29日（木）　19：00～20：30

会場：かながわ県民活動サポートセンター710会議室

議題：2015年度事業報告書（案）の承認について

2015年度活動計算書（案）の承認について

2016年度事業計画書（案）の承認について

2016年度活動予算書（案）の承認について

　　　　　役員の選任（案）について

**2．理事会**

|  |  |
| --- | --- |
| 開催日 | 主な議題 |
| 第1回2016年8月11日（木）10:00～12:00かながわ県民活動サポートセンター10階出席　内海、菅原、吉田、鈴木、土谷、川崎、監事：嶋田、鈴木　事務局：伊藤 | ・横領事件への対応について・土屋理事の辞任について・アリスサロンについて・アリスセンターの2016年度事業について・総会に向けて |
| 第2回2016年9月7日（水）18:00～20:00かながわ県民活動サポートセンター10階出席　内海、菅原、吉田、鈴木、川崎、（委任状：土谷）事務局：伊藤 | ・アリスサロンの延期日程について・横領事件捜査の進捗について・新任理事について・総会議案書について・総会までのスケジュール、・総会当日の役割分担 |
| 第3回2016年10月２日（日）11：00～11：30かながわ県民活動サポートセンター10階出席　内海、菅原、吉田、鈴木、川崎、岡田 | ・理事長の選任について |
| 第4回2016年11月11日（金）18:00～20:30横浜市市民活動支援センター4階出席　内海、菅原、吉田、岡田、川崎、（委任状：鈴木）監事：鈴木、事務局：伊藤 | ・横領事件について・アリスサロンについて |
| 第5回2017年2月23日（木）18:00～18:30かながわ県民活動サポートセンター10階出席　内海、菅原、鈴木、吉田、岡田、川崎 | ・資金状況について・会費納入状況について・スタッフの雇用について・４月以降の体制について・今後の支出について・アリスサロンについて |
| 第6回2017年6月5日（月）18:45～21:15かながわ県民活動サポートセンター10階出席　内海、鈴木、吉田、岡田、川崎 | ・今後の資金について・事務所運営について・アリスサロンについて |
| 第7回2017年6月30日（月）19:00～20:30かながわ県民活動サポートセンター10階出席　内海、菅原、吉田、岡田、鈴木　監事：嶋田 | ・事務処理について・総会開催事務について　・支払業務・会計業務（帳簿の作成等）について・所轄庁への報告業務について・事務所の整理について・事業の実施（らびっとにゅうず、アリスサロン）について・NPOスクエアー連絡会について |

**3．会員数について（2017年7月31日現在）**

●**個人会員**

・正会員２７名　準会員35名

●**団体**

・正会員８団体　準会員12団体